



2023年3月6日

各 位

広島市安佐南区祇園3丁目28番14号
株式会社アスカネット
代表取締役社長 松尾 雄司
(コード番号: 2438 東証グロース)
問合せ先: 専務取締役CFO 功野 顕也
電話番号: 082(850)1200

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022年6月10日に公表いたしました2023年4月期(2022年5月1日~2023年4月30日)の通期業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正(2022年5月1日~2023年4月30日)

(単位: 百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益(円) |
|-------------------------|-------|------|------|-------|-------------------|
| 前回発表予想(A) | 6,890 | 450 | 490 | 348 | 20.68 |
| 今回修正予想(B) | 7,000 | 640 | 670 | 470 | 28.16 |
| 増減額(B-A) | 110 | 190 | 180 | 122 | |
| 増減率(%) | 1.6 | 42.2 | 36.7 | 35.1 | |
| (ご参考)前期実績 (2022年4月期) | 6,331 | 439 | 452 | 332 | 19.76 |

2. 修正の理由

売上につきましては、空中ディスプレイ事業の売上は計画に届かないものの、フューネラル事業、フォトブック事業とも厳しい環境の中計画を上回る売上見込みとなったため、売上高は前回発表予想を若干上回る見込みとなりました。

利益につきましては、フューネラル事業におきまして、主力となる画像処理等収入が好調なことを主要因として、セグメント利益が計画を上回る見込みとなりました。フォトブック事業におきましても、プロフェッショナル写真家向け売上が好調で、製造工場の稼働率が上がるとともに効率的な工場運営を行うことができ、材料費や水道光熱費の上昇などコストアップ要因があるものの、計画を上回るセグメント利益となる見込みとなりました。また、空中ディスプレイ事業においては研究開発テーマを絞り込むことにより研究開発費をコントロールできております。その結果、利益は前回発表予想を上回る見込みとなり、業績予想を修正することといたしました。

※上記予想は、本資料公表日現在において当社が入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上